

学校教育計画（令和8年度～令和9年度）

学校名	県立神奈川工業 高等学校（定時制）	課程・学科 教育部門・学部	定時制 普通科・ 工業科（機械・電気・建設）
-----	----------------------	------------------	------------------------------

1 学校のミッション

- 定時制の課程単位制で複数の学科を設置する高校として、生徒の多様な特性や地域・学校等の実情を踏まえ、多様な選択科目から生徒が選択履修することができる単位制の利点を生かしながら、普通科においては、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に因應するよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 工業科においては、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人の育成をめざし、専門性の向上を図るとともに、産業界等との連携による実践的・体験的学習を推進し、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に因應するため、学力の育成、専門的な技術の習得、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 豊かな社会性を身に付け、主体的に学習に取り組むことができる人材の育成をめざし、生徒一人ひとりの多様な学習ニーズに応じた教育活動を展開するとともに、産業界の求める人材の育成をめざし、実践的・体験的な学習活動を通じた工業教育を展開する。
- 学科間の連携を深め、学科相互の関連を図る学習など、生徒一人ひとりの興味・関心に応じた幅広い教育活動を展開するとともに、社会の変化や産業界の動向を踏まえ、これからの時代に求められる資質・能力を育成するために、ICT機器の活用も含めた、実践的・体験的な学習活動など、教育活動の充実に取り組む。

2 学校教育目標

- 人間性豊かな人材の育成をめざす
 - ・組織的な授業改善とICTの活用を通して、生徒の学習意欲を高め、基礎的・基本的な知識・技術の定着と、それらを活用する力の育成を図る。
 - ・他者を尊重し協働できる態度を育むとともに、社会に主体的に関わろうとする意欲や責任感を養う。
 - ・一人ひとりの能力や適性に応じたきめ細かな指導を行い、進路実現に向けた意識の向上と実践力の育成を図る。
 - ・地域や産業界との連携を強化し教育活動の充実を図るとともに、防災力の向上や不祥事防止に取り組み、信頼される学校づくりを推進する。

3 計画策定時点での課題

- 学び直しの機会や協働的な学習を充実させるとともに、ICTの効果的な活用を通じて、知識・技術の習得に加え、生徒の主体的な学習意欲を一層高める必要がある。
- 生活習慣の確立や他者を思いやる心を育成するとともに、学校行事等を通して社会の一員としての自覚を育む教育活動を継続的に推進する必要がある。
- 多様な課題を抱える生徒一人ひとりに応じた支援体制を強化し、卒業および進路実現に向けた意識の向上を図るとともに、きめ細かな指導の充実が求められる。
- 夜間定時制という時間的制約により地域との連携が十分とはいえないため、連携方法の工夫・拡充が必要である。

4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 生徒一人ひとりの多様な学習歴や実態に応じた教育課程を編成し、基礎的・基本的な知識・技術の確実な定着を図るとともに、主体的・対話的で深い学びを通して、課題解決に向けて粘り強く取り組む力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> I C Tの効果的な活用や学び直しの機会の充実、協働的な学習の導入をすすめるとともに、教科横断的な視点を取り入れた授業改善を組織的に推進し、指導と評価の一体化による授業の質の向上を図る。
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> 基本的生活習慣の確立と規範意識の醸成を図るとともに、多様な背景をもつ生徒一人ひとりを尊重し、安心して学び続けることができる環境を整えることで、自己肯定感や社会性を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育相談体制の充実を図り、S C・S S W等の専門人材や関係機関との連携を強化するとともに、情報共有に基づく組織的な支援を行い、早期発見・早期対応によるきめ細かな生徒支援を推進する。
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> 生徒一人ひとりが自己の適性や将来像を見据えて主体的に進路を選択できる力を育成し、社会的・職業的自立に向けた進路実現を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 入学時から卒業までを見通した体系的なキャリア教育を推進し、ガイダンスや体験活動、個別面談の充実を通して、多様な進路に対応したきめ細かな指導と継続的な支援を行う。
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> 地域や産業界との連携を通して、地域に開かれ信頼される学校づくりを推進するとともに、生徒が社会との関わりの中で学び、社会に参画しようとする意識を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源を活用した実践的・体験的な学習の機会を拡充するとともに、企業や関係機関との連携体制を整備し、時間的制約を踏まえた柔軟な連携方法を工夫することで、継続的な協働活動を推進する。
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> 安全で安心な教育環境を確保するとともに、透明性と信頼性の高い学校運営を実現し、教職員が協働して教育活動の質の向上に取り組む組織づくりを推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> 不祥事防止の徹底や適正な会計処理の確保、防災・安全管理体制の充実を図るとともに、I C Tや校務支援システムを活用した業務の効率化と情報共有を推進し、教職員の働き方改革と組織的な学校運営の強化を図る。